



令和6年3月14日(木) No.11 文責：校長 梅津 禎司

### ◎ 34名の生徒が学び舎を巣立つ！

3月14日、立派に成長した3年生34名は、1人1人に卒業証書が授与され、本校を巣立ちます。本年度の卒業生は、男女の仲が大変良く、明るい挨拶をしてくれる気持ちの良い生徒ばかりでした。生徒会長の松島君を中心に、1つにまとまり、学校行事や生徒会活動に一生懸命取り組んでくれ、成果を上げてくれました。また、部活動や学習面でも歴代の先輩方にひけを取らない成績を上げ、下級生に手本を示してくれました。特に成果を上げてくれたのが、主体的な学びによる総合的な学習の時間における探究学習「ふるさと学」でした。班ごとにテーマを決め、そのテーマにあった調べ学習や聞き取り調査等を行い、南島原市や布津町を将来にわたって“住みたい街”や“発展する街”にするためにはどうすれば良いのかをしっかりと考えてくれました。そして、自分たちの考えを地域の方々に理解してもらうためにどのようなことをしていけば良いのかを考えて発表会を行いました。その発表に対して、高校の先生方や市役所の方々から絶大な称賛をいただきました。

このように、卒業生が取り組んできたことは、布津中学校にとって財産となるようなことばかりでした。「卒業生の諸君、本当にありがとう。」そして、「卒業おめでとう！」。君たちの残してくれた道筋は、今後の布津中生の羅針盤となるはずです。今後、君たちは激動の時代を生き抜いていくわけですから、様々な苦難が横たわっていることと思います。しかし、布津中で学んだことを糧とし、主体的に考え行動し、対話的で深い学びを続けながら頑張り続けてほしいと願っています。卒業生の未来に幸多きことを願います。

### ◎ 大変お世話になりました！

本年度3月31日をもって、校長を退職いたします。再任用等も少しは考えましたが60歳という節目を契機に教職員という立場から離れ、第2の人生を新たな視点で歩もうと考えました。

布津中学校には2年間という短い期間しか在籍しませんでした。大変中身の濃い、とても楽しい2年間でした。素直で運動に勉強に頑張る生徒たち、その生徒たちを一人前の人間に育てようと日々努力する教職員、子どもたちのために働き、一緒になって頑張ろうとする保護者、布津町をもっと良い街にしたいと活動する地域の皆様、こんな方々に囲まれたお陰で教職生活を38年の長きに渡って続けてこられたのだと思います。改めて、生徒たちや教職員、保護者や地域の皆様方に支えていただいたことに感謝いたします。本当にお世話になりました。今後は、地域の一員として子どもたちを見守りながら、今までと違う角度から学校を支えていければと考えています。

卒業生の皆さん、卒業おめでとう！君たちと出会えたことは、私の財産です。君たちは、「何事にも前向きに素直にチャレンジできること」が君たちの強みです。また、「素直で明るく、誰とでもすぐに打ち解けることができる素質」も素晴らしい資質です。将来、地域の担い手としてその資質を生かし、地域に貢献してください。

1・2年生の皆さん、君たちはあと1・2年間の中学校生活が残っています。将来どのような人になりたいのかを考え、その目標に向かって努力することです。まだまだ努力が足りない人がたくさんいます。先輩たちが築いた伝統を守りながら、さらなる向上を目指してほしいと願っています。

「布津中生はできるんです！」君たちの努力に期待しています！！